

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 美空	代表者	津野 克久	法人・事業所の特徴	株式会社美空は、高知県南国市・香美市に高齢者介護の事業を展開しています。現在、地域通所介護の施設を3軒、小規模多機能型の施設を2軒、居宅介護支援事業所を南国市立田にある本社1階に構えさせていただいています。地域に根差した介護を心掛け、利用者様、ご家族様の思いに寄り添ったケアを提供できるよう日々、取り組んでおります。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所みそら	管理者	川村 友紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	0人	1人	1人	1人	0人	4人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「情報共有の徹底に努める」</li> <li>②「積極的に携わり、情報の共有をしっかりとっていく」</li> <li>③「より一人一人の気持ちに寄り添う」</li> <li>④「地域の資源をもっと知り活用につなげる」</li> <li>⑤「ニーズに合わせた柔軟な対応をしていく」</li> <li>⑥「外部との連携を強化する」</li> <li>⑦「情報共有を徹底する」</li> <li>⑧「自分自身のレベルアップ」</li> <li>⑨「マナーと接遇を徹底する」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9つのテーマについて、概ね「よくできている」「なんとかできている」の自己評価になっていますが、【4. 地域での暮らしの支援】【6. 連携・共働】【8. 質を向上するための取組み】の3項目が低い結果になっている。</li> <li>・全体的にPDCAの手順意識がスタッフ全員に定着している事が覗われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価が低い項目は【緊急度・重要度・影響度・必要資源】等の観点で改めてその部分の計画を見直し絞込んで、現実的な対策・計画に落とし込んではいかががでしょうか？</li> <li>・本人や家族だけではなく、地域との関わりにも積極的な姿勢を感じ取れる。</li> <li>・改善計画に対して、努力し取り組みができていますと感じ取れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「利用者様、ご家族に応じた支援が行えるよう情報収集し共有に努める」</li> <li>②「話しやすい関係性、環境づくりに努める」</li> <li>③「利用者様の以前の暮らし方の把握に努める」</li> <li>④「利用者様の現在の暮らし方で困り事がないか情報収集に努める」</li> <li>⑤「ニーズに合わせた柔軟な対応をしていく」</li> <li>⑥「Ayamu を活用する（地域資源の把握と活用）」</li> <li>⑦「苦情・ご指摘の原因について、その都度検討会を行い、改善に努める」</li> <li>⑧「どのようなリスクがあるかを把握し、事故を防ぐ」</li> <li>⑨「マナーと接遇を徹底する」</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>「心地の良い空間づくりをする」</p> <p>利用者様を始め、お客様やご家族様が来られた時、明るく清潔な印象をいただけたら、今後も環境美化に取り組んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく清潔でフレンドリーな施設だと思います。</li> <li>・開放感があり、居心地がいい空間だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web・ブログ等で認知されていない部分を積極的にPRしてはいかががでしょうか？</li> <li>・今後も引き続き居心地がいい空間を維持できればいいと思います。</li> </ul>	<p>「過ごしやすい環境づくり」</p> <p>室内の温度、湿度等に配慮し、過ごしやすい環境づくりに努めます。花壇や畑の整備を行い「行きたい」と思える場所になるよう努めます。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>「地域の方との関係性をさらに強くする」</p> <p>コロナ禍の中でも、地域の方やご近所様とのコミュニケーションも大事にできました。コロナが落ち着くまでは、まずは個人レベルでできる事（挨拶、会話）を取り組んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の保育所、ボランティアの方々による演奏会、防災訓練等、昨年度に比べて地域との関わりが積極的に出来ていると思います。</li> <li>・運営推進会議で伺った際に、職員の皆さんがしっかりとあいさつができていました。皆さん接ししやすい印象があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源情報の収集はSCさんと協働、またはAyamuの活用等されてはどうか？</li> <li>・介護・福祉業界や地元のマスコミ（新聞TV局等）にも情報発信を増やす取り組みをされてはいかががでしょうか？</li> </ul>	<p>「Ayamu を活用する」</p> <p>まずは南国市の地域資源を把握していくようにします。Ayamuに登録されている情報を閲覧し、有効活用できそうなどころがあれば積極的にコミュニケーションをとるようにします。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>「近隣の方とコミュニケーションを図る」</p> <p>近隣の方との関係性を継続して大切にしたいです。また、コロナの流行状況を常に鑑みて、職員各自柔軟に対応していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外レクリエーションをよく実施しているので感心します。</li> <li>・ドライブや地域のお祭り等、事務所の外にも積極的な活動が出来ていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通い・訪問サービス利用者様に対して「サービス時間帯以外」の対応・配慮は難しいと思います。「ご近所の心配な方々」への関わりは更に難しいのでは？まずは良い事例を調査してみたいかががでしょうか？</li> </ul>	<p>「地域との関わりを積極的に行う」</p> <p>地域に溶け込み、いかに自分たちを知ってもらえるかが継続の秘訣。交流の場では積極的にコミュニケーションを図り、好感を持っていただけるよう努めます。</p>

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>「積極的な意見交換をする」</p> <p>運営推進会議では、様々な関係者に集まっていただき、話していく中で、良い意見やアイデアが生まれたりするので、参加者の皆様に、積極的な意見を出せる環境、雰囲気作りに努めます。</p>	<p>・利用者様、関係機関を含めたコミュニケーションをオープンな形で進められ、PDCAの改善サイクルもまわされており、正しく管理されていると思います。</p>	<p>・運営推進会議の出席者からの意見を積極的に取り入れ、事業所のより良い運営に活かそうとされていると感じました。</p>	<p>「積極的な意見交換をする」</p> <p>運営推進会議では、参加者の皆様に積極的な意見を出せる環境、雰囲気作りに努めます。いただいた意見を参考にし、よりよい運営ができるよう改善に繋げていきます。</p>
F. 事業所の 防災・災害対策	<p>「防災関連の取組みを発信する」</p> <p>防災訓練関連の取組みをしても、どうしても第三者には伝わりづらいと感じました。防災の取組みをホームページやブログを活用して、取り組んでいる内容をSNSで発信していくよう取り組んでいきます。可能なら外部との連携した活動も視野に入れます。</p>	<p>・見守りシールを用いた地震の訓練を行う等、しっかり取り組まれていると感じ取られます。</p> <p>・当地区の避難所である香南中学校にて、防災イベントが実施された際、みそらの川村さんが応急担架での搬送の実演をされていて感心しました。このような機会を他のスタッフの方々と交代で参加されると、外部資源、機会を利用して、訓練や災害発生時に有効活用できると思います。</p>	<p>・ブログ、webを活用し、認知されていない部分を積極的にPRしてみたいかがでしょうか？（防災計画や防災訓練実施予定日など）</p>	<p>「防災関連の取組みを発信する」</p> <p>防災訓練関連の取組みをしても、どうしても第三者には伝わりづらいと感じました。防災の取組みをホームページやブログを活用して、取り組んでいる内容をSNSで発信していくよう取り組んでいきます。可能なら外部との連携した活動も視野に入れます。</p>